

タブレット端末を用いた 内装検査業務の省力化システム

The Labor-saving System for finish work inspection using a tablet PC

皆内 佳奈子 山本 新吾

Kanako MINAUCHI, Shingo YAMAMOTO

● 環境

● IT

● 土木

● 建築



検査システム画面



使用状況

概要

マンションなどの建築現場における内装の仕上げ検査では、一般的に手書きで検査シートに検査内容を書き込み、検査後に内装施工業者への是正指示書を作成して指示を行う。従来、この是正指示書作成業務に検査担当者は多くの労力を費やしている。近年のモバイル端末やタブレット端末の発展により、それらを用いた建築現場の作業支援用システムが数多く開発されている。内装の仕上げ検査における省力化システムもいくつか開発されている。しかし、従来のものは画面が小さい、操作数が多い、慣れるまで時間を要して使い難いなどの理由から、フジタの現場ではいまだ手作業に頼っているところが多いのが現状であった。

そこで我々は、現場のニーズに基づいて操作性と使い勝手を重視した内装仕上げ管理システムを開発したので、これについて報告する。本システムでは、検査担当者は現場にてタブレット端末で検査内容を入力し、事務所で施工業者別、フロア別、部屋別などで検査結果をソートして簡単に短時間で是正指示書が作成できる。これによって、検査担当者がこれまで要していた指示書作成時間が大幅に削減できる。

Generally, we write correct area on a check sheet by handwriting and we create directions for interior finisher in a check of interior finishes of a construction site. We take a lot of work and time to create these papers.

When checking the interior finishes for an apartment, checklists are input on-site using the iPad. These checklists are uploaded to a remote server at the site office.